会社案内

株式会社 平鹿精機製作所

HIRAKASEIKI

【会社概要】

名　　称	株式会社平鹿精機製作所
代 表 者	代表取締役　前田道明
創立年月日	昭和４５年(1970)８月１日［法人成 昭和５６年(1981)１２月］
所 在 地	本社工場 〒013-0106 秋田県横手市平鹿町中吉田字年子狐１３９－２ TEL 0182-24-1547　FAX 0182-24-1554 URL http://hirakaseiki.com/ E-mail hiraka@hirakaseiki.com 第二工場 〒013-0101 秋田県横手市平鹿町上吉田字朴田２０３－４ TEL 0182-24-3100　FAX 0182-38-8351
資 本 金	1,400万円
従 業 員 数	７５名　（内 女子１５名）［令和８（２０２６）年４月現在］
業 務 内 容	印刷機械部品の製造・組立、一般産業機械の設計・製造

【沿革】

昭和４５年(1970)　３月	創業主 佐藤武芳、平鹿町上吉田間内字朴田にて 印刷機部品加工工場創業
昭和５０年(1975)　１月	朴田工場増設（従業員７名）
昭和５３年(1978)　６月	朴田工場２次増設
昭和５４年(1979)　５月	朴田工場３次増設
昭和５６年(1981)　１月	自動車部品加工生産と同時に、浅舞工場増設
昭和５６年(1981)１０月	受注拡大に伴い横手工場増設
昭和５６年(1981)１２月	個人企業より法人組織 有限会社平鹿精機製作所 に改組し 代表取締役に 佐藤武芳 が就任
昭和５９年(1984)１１月	現在地に本社工場（３工場集約）を移転新設
昭和６０年(1985)１１月	本社工場第２工場増設
昭和６３年(1988)　２月	自動車部品加工部門生産拡大のため、朴田第２工場新設し移設
平成１１年(1999)　２月	本社工場第３工場増設
平成１９年(2007)　８月	代表取締役 佐藤武芳 が取締役会長に就任 代表取締役に 佐藤武光 が就任
平成２２年(2010)１２月	代表取締役(共同)に 照井美栄子が就任
平成２６年(2014)１２月	株式会社平鹿精機製作所へ商号変更
平成２７年(2015)　３月	有限会社秋田グロウス機工を吸収合併し 株式会社平鹿精機製作所 第二工場とする
令和　８年(2026)　３月	代表取締役に 前田道明 が就任 代表取締役に 照井美栄子が継続就任

【ごあいさつ】

当社は、昭和４５年創業以来、お客様に信頼される「高品質の製品」を「適正価格」で「より速く」を合言葉に、全社一丸となって日々努力を重ねております。
主に印刷機械の部品加工から、組立までを行っておりますが、一般産業機械の部品加工をはじめお客様に応じて各種省力機械等の設計から納入まで一貫して行っております。
経営につきましては、利益の追求だけではなく、労使協調で働きがいのある職場作りをして、従業員及びその家族の幸せ、地域社会の活性化に貢献したいと考えております。
これからの当社は経営革新の継続と技術力の向上、人材の育成を行い、確固たる経営基盤つくりに邁進いたします。
今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を賜わりますようお願い申しあげます。

代表取締役社長　前田道明

【経営方針】

１．品質・納期・適正コストを遵守し、顧客の信頼を得る。

２．最新の技術の習得と開発に努め、技術レベルの向上を図る。

３．自らの行動で、環境調和型企業を目指し、地球環境保全を通じて、豊かですみ良い社会つくりに貢献する。

４．利益は会社への留保、社員への分配、社会への還元の三分割とする。

【とりくみ１】

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し
持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

株式会社平鹿精機製作所
SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

～技術力と人間力を活かす。～

「高品質の製品」を「適正価格」で「より速く」を合言葉に、品質、納期、適正コストを遵守し、お客様の信頼を得ます。
利益の追求だけではなく、労使協調で働きがいのある職場作りをして、
従業員及びその家族の幸せ、地域社会の活性化に貢献してまいります。

2025年3月　代表取締役　佐藤 武光

SDGsの達成に向けた取組み

従業員及びその家族の幸せの実現

働きがいのある職場作りに取り組み、従業員及びその家族の幸せを実現します。

具体的な取組み

資格取得に対する支援／各種休暇を取得しやすい環境作り／安全で衛生的、健康的な職場環境の整備／健康経営宣言に基づく、健康診断などの実施

地域社会との共存・共栄

事業活動の基盤となる地域社会との調和をはかり、社会貢献活動、地域雇用などに取り組みます。

具体的な取組み

地元教育機関の社会科見学、職場体験などの受入れ／地域の活動に対する協賛・寄付などの実施／地元人材の積極的な雇用

環境への配慮

環境調和型企業を目指し、地球環境保全を通じて、豊かですみ良い社会作りに貢献します。

具体的な取組み

事業活動に伴う自然、生態系への影響に配慮した、生物多様性保全の取組み／事業活動や製造工程における有害化学物質の排出抑制や使用禁止／汚染物質などの特定と適切な管理／製造現場・事務所の節電など省エネ対応／従業員への環境問題・課題の周知

コンプライアンスの徹底

国や地域の法令、法的要求事項及び条約や社会規範を遵守します。

具体的な取組み

公平・公正な競争と取引を制限・阻害するような行為の禁止／第三者が所有する知的財産権の尊重／不適切な利益供与やサービス要求の禁止／機密情報・技術情報・個人情報などの保護／内部通報制度の整備

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは
Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

【とりくみ２】

当社は、秋田県ＳＤＧｓパートナーとして、持続可能な社会の実現に貢献するため、
さらなる努力をしてまいります。

AKITA SDGs

当社は　独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が創設するセキュリティ対策自己宣言の
趣旨に賛同し、「ＳＥＣＵＲＩＴＹ　ＡＣＴＩＯＮ」（一つ星）宣言をいたしました。
今後もより一層、安全・安心なＩＴ社会の実現の為に努めてまいります。

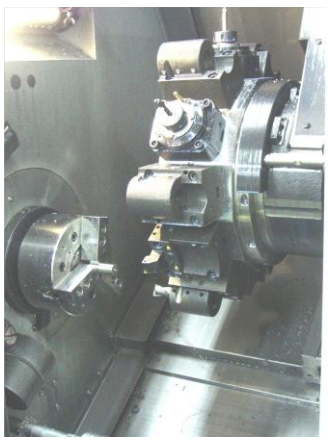
SECURITY ACTION
セキュリティ対策自己宣言

当社は　全国健康保険協会が進める健康経営宣言の趣旨に賛同し、社員の一人ひとりが
心身ともに健康な状態である事が、経営上の重要な項目であると考え、
健康経営宣言いたしました。

健康経営宣言
協会けんぽ秋田支部

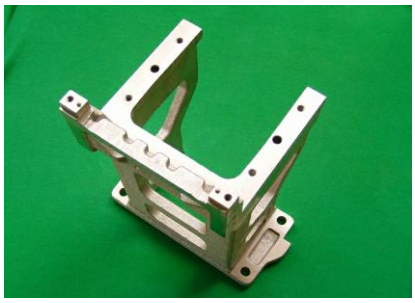
【加工部門】

お客様の多様なニーズにお応えする為、私達は、単品・量産を問わず、
より良い加工部品の生産を日々探求し続けます。



社内に設計部門を持つ事により、治工具の設計・製作を内製化しています。
複雑な加工、精度の要求される加工も、迅速に対応致します。

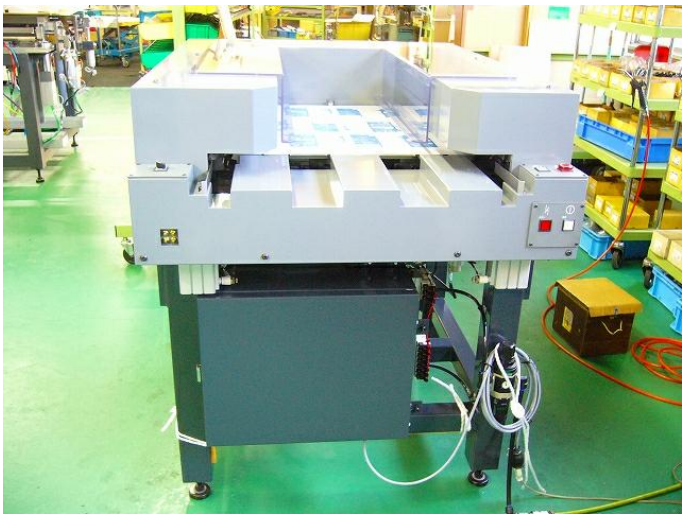
【加工部品の一例】

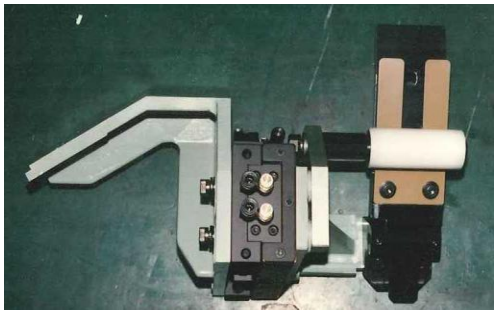


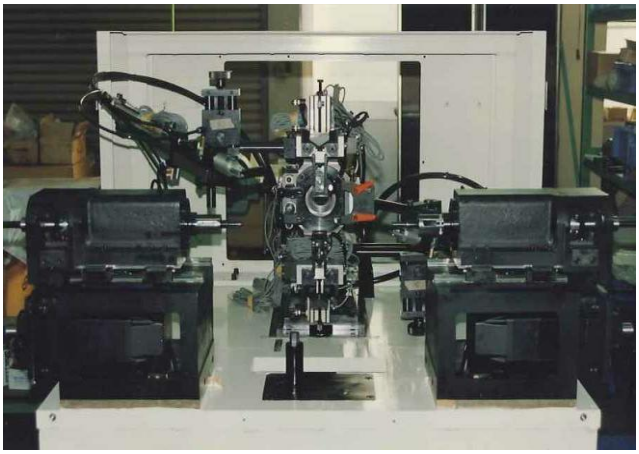
鋼材から鋳物まで、鉄・アルミ・ステンレス・黄銅等の
材質を問わず、複雑または特殊な形の加工でも
治工具等を製作し加工致します。
ぜひ一度ご相談下さい。

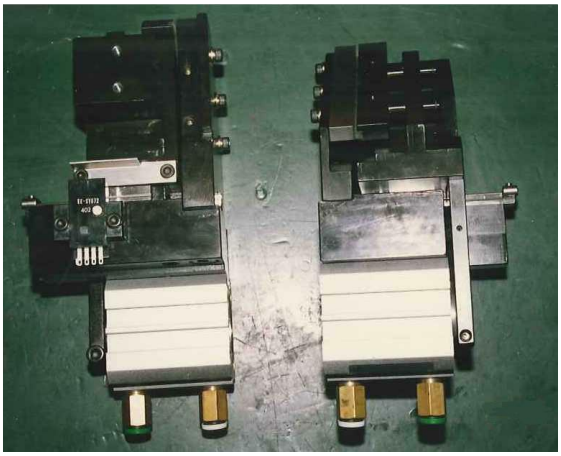
【組立部門】

ユニット組立から完成品まで、製品の大小を問わず、組立させて頂きます。









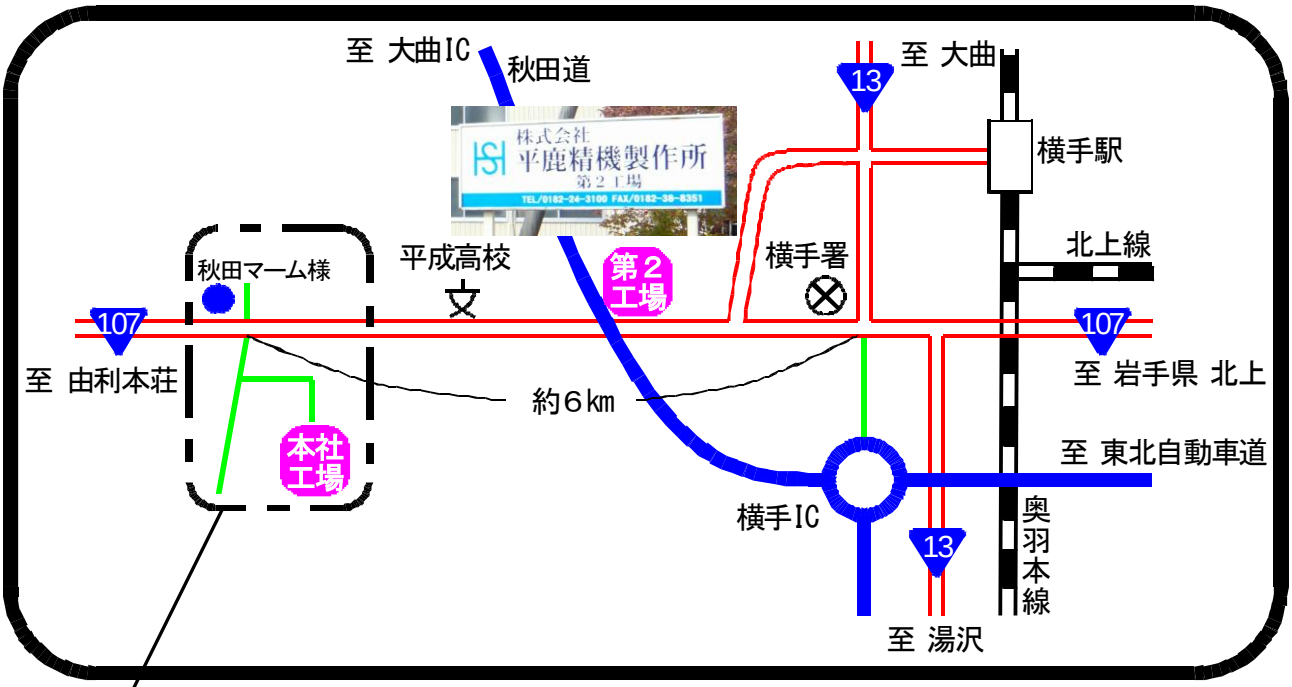
【設計部門】

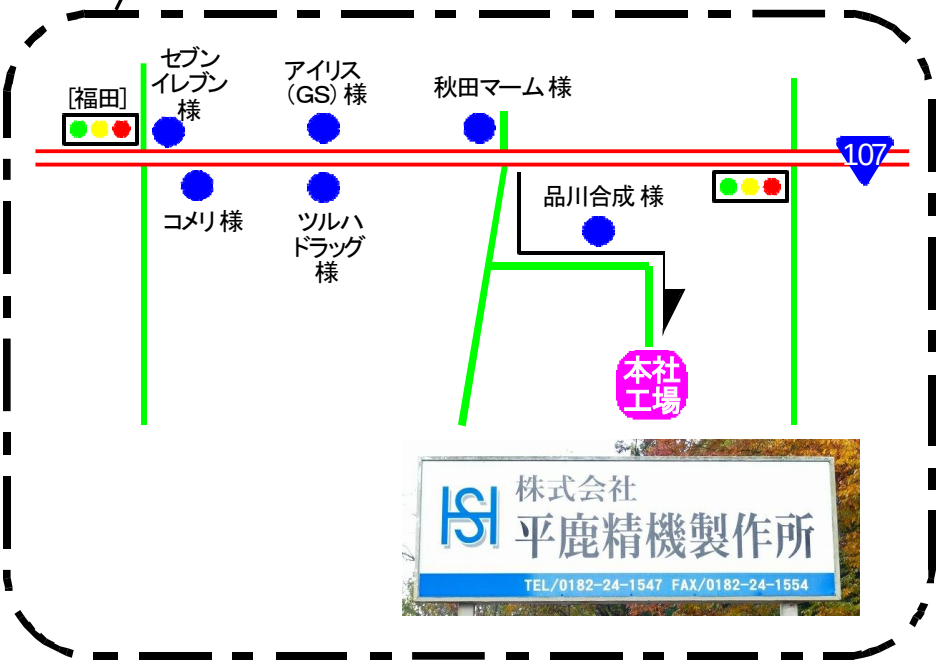
弊社では、お客様からのオーダーを受け賜りまして、自動機・省力機を
設計・製作する自社設計部門を設けています。
お客様の省力化・効率化のお手伝いをさせて頂いております。

【主要設備】

No.	設　備　名	メーカー名	型　　式	台数	機械ストローク
1	５軸マシニングセンタ	マザック	VARIAXIS J-600	2	850×550×510
2	横型マシニングセンタ	ＤＭＧ森	HC-800 6ﾊﾟﾚｯﾄ	1	1,250×900×800
3	↓	安田工業	YBM-80N 6ﾊﾟﾚｯﾄ	1	900×800×750
4	↓	ＤＭＧ森	HC-630R 2ﾊﾟﾚｯﾄ	1	1,000×710×630
5	↓	↓	HC-630R 10ﾊﾟﾚｯﾄ	1	800×710×630
6	↓	オークマ	MA-50HB 6ﾊﾟﾚｯﾄ	1	700×800×700
7	縦型マシニングセンタ	ＯＫＫ	VM76R	1	1,540×760×660
8	↓	マザック	VCN-600	1	1,050×600×510
9	↓	↓	VH-40 2ﾊﾟﾚｯﾄ	1	φ300×230
10	↓	↓	VH-40	1	φ300×230
11	↓	↓	MC-60VA	1	1,250×600×600
12	↓	ＤＭＧ森	VK55Ⅱ	1	1,250×600×600
13	↓	↓	VM40	2	560×450×450
14	↓	↓	VA45Ⅱ	1	710×450×450
15	↓	ファナック	αT14iA	1	500×380×300
16	↓	↓	ﾄﾞﾘﾙﾒｲﾄT-10	2	750×300×350
17	複合ＣＮＣ旋盤	ＤＭＧ森	ﾊｲｾﾙ23	1	φ300×300
18	ＣＮＣ旋盤	↓	NL2000Y/500	2	φ210×500
19	↓	マザック	QT300L	1	φ420×710
20	↓	↓	QTN200Ⅱ	1	φ200×500
21	↓	↓	SQT200	1	φ200×500
22	ＣＮＣ普通旋盤	滝澤製作所	TAC-510	1	φ300×100
23	縦型ＮＣフライス盤	ＯＫＫ	MHA-600	1	1,300×600×600
24	↓	↓	MHA-400	1	920×400×470
25	↓	静岡鐵工所	R-3VN	1	750×450×400
26	複合フライス盤	倉敷機械	CM-451	1	1,560×480×500
27	両頭フライス盤	中央機械	UCL303H	1	500×500×150
28	縦型フライス盤	武田機械	TK-VS5N	1	1,600×600×680
29	↓	遠州機械	FV	2	700×270×370
30	↓	日立精工	2MW-V	3	710×300×400
31	↓	山口鉄工	YMV-900	1	1,200×500×400
32	ジグフライス盤	牧野フライス	KSJP-55	1	550×250×350
33	横型フライス盤	大鳥機工	MR-3	1	850×420×250
34	平面研削盤	日立精工	GHL-NB206H	1	600×200
35	↓	岡本工作工業	PSG-126DX	1	1,200×600×595
36	↓	↓	PSG-52DX	1	650×230×350
37	汎用旋盤			2	
38	バンドソー	ニコテック	NCC-250B	1	
39	三次元座標測定機	東京精密	XYZAX RVF600A-X2	1	600×500×300
40	画像寸法測定機	キーエンス	IM-6700+IM-6225	1	

【アクセス】





◆秋田自動車道
横手Ｉ．Ｃより
由利本荘市 方面へ
約８Ｋｍ

◆ＪＲ横手駅
西口より
由利本荘市 方面へ
約７．５Ｋｍ

本社工場：〒013-0106　秋田県横手市平鹿町中吉田字年子狐１３９－２
TEL 0182-24-1547
FAX 0182-24-1554
第二工場：〒013-0101　秋田県横手市平鹿町上吉田字朴田２０３－４
TEL 0182-24-3100
FAX 0182-38-8351

※ 弊社敷地内の風景です

株式会社 平鹿精機製作所

〒013-0106
秋田県横手市平鹿町
中吉田字年子狐１３９－２

TEL 0182-24-1547
FAX 0182-24-1554
URL http://hirakaseiki.com/
E-mail hiraka@hirakaseiki.com